課金管理システム
取扱説明書

株式会社テクノワープ

目次

概要 3
システム構成 4
　動作環境 4
　通信方法 4
　接続形態 5
セットアップ 6
　交換機設定 6
　初期設定 6
　インストール 6
使用方法 7
　課金管理システムの起動 7
　スプラッシュ 8
　メニュー選択 9
　ステータス 10
　部署登録 11
　内線登録 15
　システム設定 19
　外線課金集計 21
　外線着信集計 32
　外線放棄集計 43
　部署登録なし・不明表示 44
　課金管理システムの終了 45
その他 46
　通話料金 46
　交換機に関する質問 46
　メンテナンス 46
　接続エラー 46
　自動再起動 47
　バックアップ 48
使用条件 49

概要

「課金管理システム」は岩崎通信機株式会社製デジタル交換機（以下「交換機」という。）に接続し、通話明細出力データをパソコン上で集計、表示、印刷するソフトウェアです。
本取扱説明書は課金管理システムの操作手順、実装機能について記述しています。

システム構成

動作環境

課金管理システム必須動作環境	
本体	PC/AT 互換機
OS	Windows 10 (64 ビット) Windows 11 (64 ビット)
ハードウェア	OS システム要件値以上
光学ドライブ	CD 可読ドライブ 1 基以上
通信ポート	100BASE-T(1000BASE-T を推奨)

通信方法

交換機～パソコン間の通信は、LAN ケーブルを使用する LAN 接続を使用します。

※LAN 接続は、TELEMAGE Ver3.10 以降の交換機に接続する場合のみ選択可能です。

※1 台のパソコンでのみ課金データを受信することができます。

※交換機にバッファデータがないので過去の料金データを受信することはできません。

接続形態

※事前に交換機から情報が出力されることを確認後、接続を行ってください。
※課金管理システムは交換機と課金管理システムのみのネットワークで運用することを想定しています。他のネットワーク(社内ネットワークなど)に接続して運用する場合は保証対象外となります。
※交換機と課金管理システムを接続する場合は HUB を介して接続して下さい。交換機へ課金管理システムを直接接続する場合は、クロスケーブルを使用して下さい。
※課金管理システムを運用するパソコンの IP アドレスは交換機と同一のネットワークアドレスを設定して下さい。

セットアップ

交換機設定

交換機から通話明細情報が出力されることを確認後、初期設定、インストールを行ってください。
通話明細情報の出力方法等については販売店、メーカへご連絡をお願いします。

初期設定

別添資料「運用パソコンの初期設定」を参照し、課金管理システムを運用するパソコンの初期設定を行って下さい。

※課金管理システムは交換機と課金管理システムのみのネットワークで運用することを想定しています。他のネットワーク(社内ネットワークなど)に接続して運用する場合は動作保証の対象外となります。
※セキュリティ強化等で、Windows アップデートの自動化、ウィルスソフトのインストールを行う場合、設定・方法に関するご質問はお受けできませんのでご了承願います。

インストール

別添資料「課金システムインストール方法」を参照し、課金管理システムのインストールを行って下さい。

使用方法

課金管理システムの起動

課金管理システムをインストールするとデスクトップに課金管理システムのショートカットが作成されますので、そこから起動して下さい。
課金管理システムをインストールしたフォルダーの実行ファイル(TollManager.exe)を直接起動することも可能です。
パソコンを再起動した場合には、スタートアップ登録されているため、自動起動します。

スプラッシュ

課金管理システム起動時にはスプラッシュスクリーンが表示されます。スプラッシュスクリーンにバージョン番号が表示されますので、メンテナンスやお問い合わせの際にはこちらの番号をお控え下さい。

メニュー選択

メニュー選択画面から課金管理システムの各機能を起動することができます。

集計メニュー

外線課金集計

　部署、期間を指定して課金情報を集計表示します。

外線着信集計

　部署、期間を指定して着信情報を集計表示します。

外線放棄集計

　放棄情報を集計表示します。

管理メニュー

部署登録

　部署を登録します。

内線登録

　部署内の内線番号を登録します。

初期設定

　動作環境を設定します。

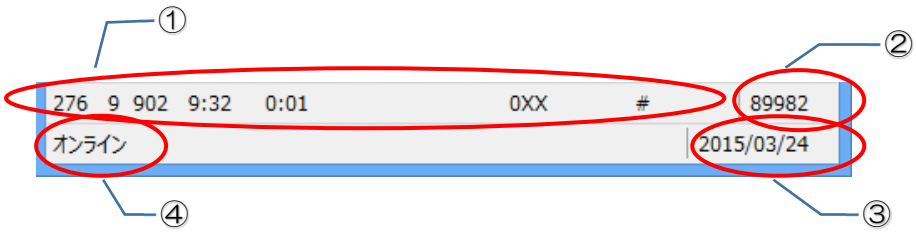
ステータス

画面下部分に各ステータスを表示します。

詳細は「ステータス」を参照してください。

ステータス

メイン画面最下部に各ステータスを表示します。



① 受信データ

交換機から受信したデータを表示します。

② 自動再起動残秒数

システム設定の「自動再起動」を「する」に設定した場合に表示します。

詳細は「自動再起動」を参照してください。

③ 通信ステータス

交換機との通信状態を表示します。通常「オンライン」が表示されます。

④ 受信日付

交換機から出力された日付を表示します。

起動直後は、パソコンの日付に＊ついた表示になります。（例：2015/01/01*）

部署登録

部署登録画面では部署データを表示、登録、修正、削除することができます。

登録

新規に部署番号、部署名の登録を行ないます。

部署番号

「0000」～「9999」までの任意の値を設定して下さい。

部署名

任意の部署名を設定して下さい。設定する部署名は全角文字 16 文字、半角文字では 32 文字まで設定可能です。

※部署登録時の注意点

- **重複する「部署番号」の登録はできません。**
- **「部署番号」、「部署名」は入力必須項目です。**
- **名称に半角カンマ（,）は使用できません。**

修正

部署一覧から修正する部署を選択し「修正」ボタンをクリックします。必要に応じて部署番号、部署名を変更し、「修正」ボタンで登録中のデータを修正します。

CSV

部署設定を CSV ファイルから行うことができます。

ファイル形式　：　半角カンマ区切りの CSV フォーマット

データ順

部署番号,部署名

例：

0001,営業部

0002,経理部

※注意事項

CSV 登録を行う場合にはそれまでに登録されていたデータすべてを削除します。

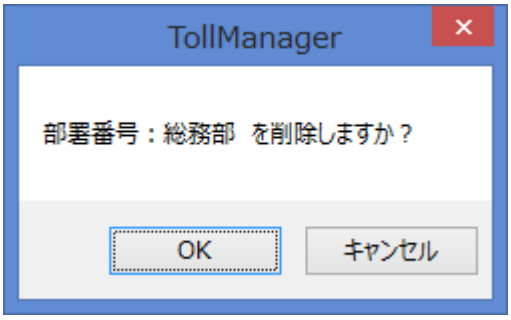
アップロードするファイル内にエラーがある場合には、

データ登録を行いません。

また、名称に半角カンマ（,）は使用できません。

削除

部署一覧から削除する部署を選択し「削除」ボタンをクリックすると、以下の画面を表示します。
「OK」ボタンをクリックすると、選択した部署データを削除することができます。



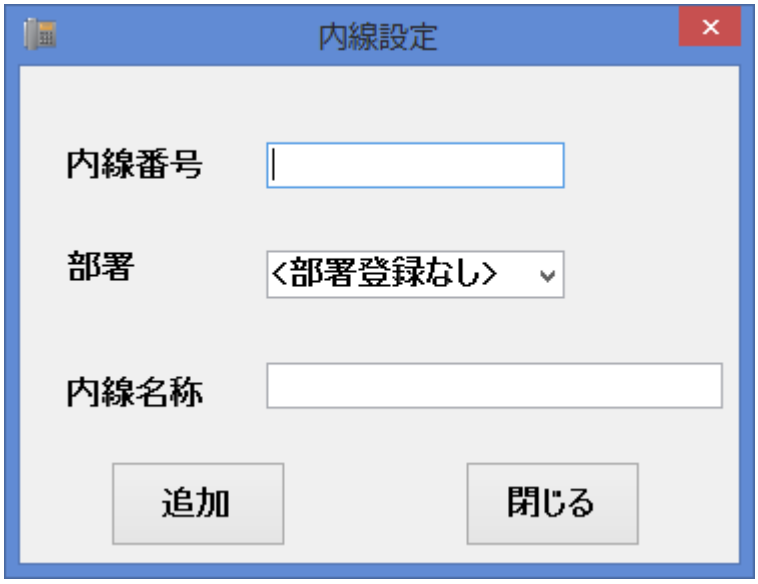
内線登録

内線登録画面では内線データを表示、登録、修正、削除することができます。

※上記画面では総務部に「3001」、「3002」の内線電話機、人事部に「3003」、「3004」、「3006」の内線電話機を登録した状態を表示しています。

登録

新規に内線番号、内線名称の登録を行います。



内線番号

「0000」～「9999」までの任意の値を設定します。

部署

ドロップダウンリストから、所属する任意の部署を設定します。

内線名称

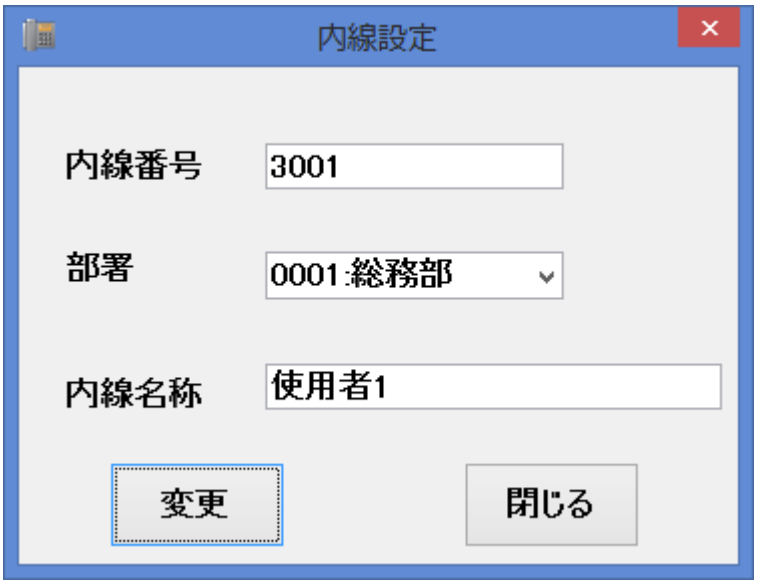
内線名を設定します。設定する内線名は全角文字で 12 文字、半角文字で 24 文字まで設定可能です。

※内線番号登録時の注意点

- **重複する「内線番号」の登録はできません。**
- **「内線番号」は入力必須項目です。**
- **名称に半角カンマ（,）は使用できません。**

修正

内線番号一覧から修正する内線番号を選択し「修正」ボタンをクリックします。必要に応じて内線番号、所属部署、内線名を変更し、「修正」ボタンで登録中のデータを修正します。



CSV

内線設定を CSV ファイルから行うことができます。

ファイル形式　：　半角カンマ区切りの CSV フォーマット

データ順

内線番号,部署番号,内線名

例：

3001,0001,内線 3001

3002,0002,内線 3002

※注意事項

CSV 登録を行う場合にはそれまでに登録されていたデータすべてを削除します。

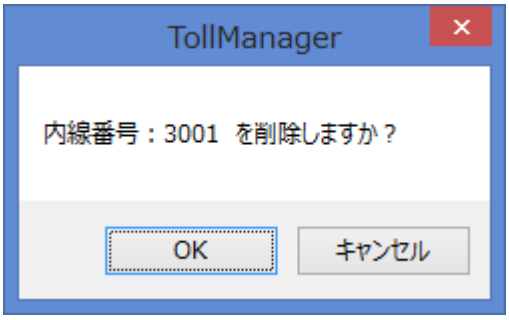
アップロードするファイル内にエラーがある場合には、

データ登録を行いません。

また、名称に半角カンマ（,）は使用できません。

削除

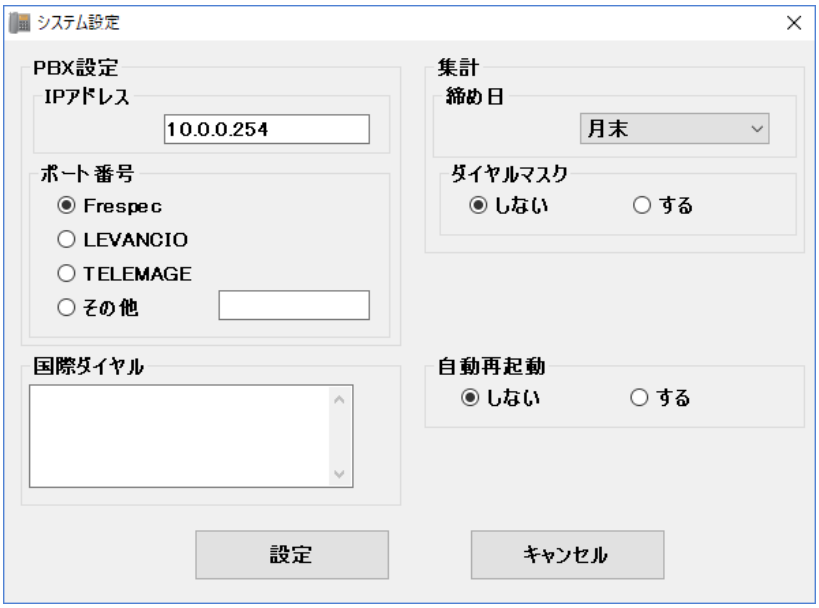
内線番号一覧から削除する内線番号を選択し「削除」ボタンをクリックすると、以下の画面を表示します。「OK」ボタンをクリックすると、選択した内線データを削除することができます。



システム設定

システム設定画面では課金管理システムのシステム設定を行うことができます。

※システム設定画面で変更した内容は課金管理システムを再起動するまで反映されません。設定を変更した場合はソフトウェアを再起動して下さい。



PBX 設定

交換機～パソコン間の接続方法を設定します。

IP アドレス

交換機の IP アドレスを入力します。

ポート番号

交換機が「TELEMAGE」、「LEVANCIO」、「Frespec」の場合、交換機の名称を選択します。

そのほかに接続する場合には、「その他」を選択し、ポート番号を入力します。

自動再起動

通信に異常が発生した際に自動再起動をするか、しないかを選択します。

自動再起動については「自動再起動」を参照して下さい。

ダイヤルマスク

通話明細の相手先番号下 2 桁を「xx」で表示するか、番号表示するかを選択します。
交換機側でダイヤルマスクありの設定がされている場合には、どちらを設定しても変わりません。

締め日

集計の締め日を設定します。

国際ダイヤル

国際ダイヤルを設定します。1 行に 1 サービス番号を入力して下さい。
設定したダイヤルは外線課金集計の際、非課税通話料金として集計されます。

※注意事項

国際ダイヤルの扱いは登録された番号が先頭から入力された場合に、国際ダイヤルの扱いになります。

例 1：国際電話の識別番号のみ登録

設定番号	Note
010	国際電話の識別番号

発信ダイヤル	課金管理システムの扱い
010+1+123456	国際
010+54+123456	国際
001+010+1+123456	**国内**

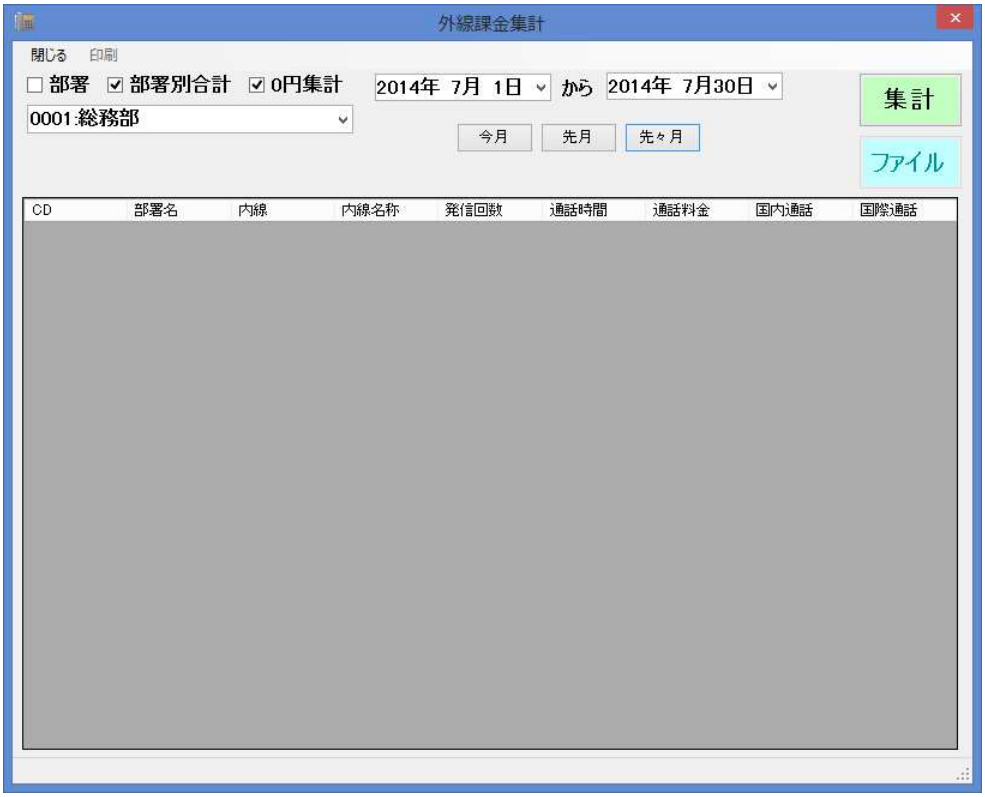
例 2：国番号まで指定して登録

設定番号	Note
0101	010 ＋ アメリカ国番号(1)
01055	010 ＋ ブラジル国番号(55)

発信ダイヤル	課金管理システムの扱い
010+1+123456	国際
010+**353**+123456	**国内**

外線課金集計

外線課金集計画面では「集計」ボタンをクリックして通話データを集計することができます。
「部署」、「部署別合計」、「0 円集計」、「期間」を選択することで絞込集計を行うことができます。
「今月」「先月」「先々月」ボタンをクリックすると、初期設定画面で設定した締め日に基づいて自動的に期間を選択することができます。



※外線課金集計では表示可能な件数に上限(3 万件)があります。集計データが上限値を超えた場合は、「期間を狭める」「部署を指定する」など集計条件を追加し、再度集計を行って下さい。

部署 OFF、部署別合計 OFF

画面表示

内線登録している全ての内線電話機の通話集計(合計)を、部署ごとに表示します。

CD	登録している部署番号を表示します。
部署名	登録している部署名を表示します。
内線	内線登録している内線番号を表示します。
内線名称	登録している内線名称を表示します。
発信回数	内線電話で発信した回数を表示します。
通話時間	内線電話機で通話した合計時間を表示します。
通話料金	内線電話機の国内・国際通話料金の合計を表示します。
国内通話	内線電話機の国内通話料金の合計を表示します。
国際通話	内線電話機の国際通話料金の合計を表示します。

※上記画面では、内線登録している全ての内線電話機の「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」までの通話料金が 0 円のデータを含めた集計を、部署ごとに表示しています。

ファイル出力

画面表示の「ファイル」ボタンをクリックすると、現在表示中の外線課金集計がファイルに出力されます。
出力先は課金管理システムをインストールしたフォルダーの「Csv」フォルダーになります。
前項の画面表示では、期間「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」を指定しているので、以下のファイル名で出力されます。

「20140701-20140730-allpostdetails_発信.csv」

CD	部署名	内線	内線名称	発信回数	通話時間	通話料金	国内通話	国際通話
[0001]	[総務部]	[3001]	[使用者1]	5	[00:00:05]	45	45	0
[0001]	[総務部]	[3002]	[使用者2]	1	[00:00:02]	15	15	0
	小 計			6	[00:00:07]	60	60	0
[0002]	[人事部]	[3003]	[使用者3]	0	[00:00:00]	0	0	0
[0002]	[人事部]	[3004]	[使用者4]	0	[00:00:00]	0	0	0
	小 計			0	[00:00:00]	0	0	0
[0003]	[営業部]	[3005]	[使用者5]	0	[00:00:00]	0	0	0
	小 計			0	[00:00:00]	0	0	0
	[<不明>]	[4001]		1	[00:00:02]	9	9	0
	[<不明>]	[4005]		1	[00:00:02]	9	9	0
	小 計			2	[00:00:04]	18	18	0
	合 計			8	[00:00:11]	78	78	0

部署 OFF、部署別合計 ON

画面表示

部署登録している部署ごとの通話料金の集計(合計)を表示します。

CD	登録している部署番号を表示します。
部署名	登録している部署名を表示します。
発信回数	内線電話で発信した回数を表示します。
通話時間	内線電話機で通話した合計時間を表示します。
通話料金	内線電話機の国内・国際通話料金の合計を表示します。
国内通話	内線電話機の国内通話料金の合計を表示します。
国際通話	内線電話機の国際通話料金の合計を表示します。

※上記画面では、「総務部」「人事部」「営業部」に所属している内線電話機の「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」までの通話料金が 0 円のデータを含めた集計を表示しています。

ファイル出力

画面表示の「ファイル」ボタンをクリックすると、現在表示中の外線課金集計がファイルに出力されます。
出力先は課金管理システムをインストールしたフォルダーの「Csv」フォルダーになります。
前項の画面表示では、期間「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」を指定しているので、以下のファイル名で出力されます。

「20140701-20140730-allpost_発信.csv」

CD	部署名	内線	内線名称	発信回数	通話時間	通話料金	国内通話	国際通話
[0001]	[総務部]			6	[00:00:07]	60	60	0
[0002]	[人事部]			0	[00:00:00]	0	0	0
[0003]	[営業部]			0	[00:00:00]	0	0	0
	[<不明>]			2	[00:00:04]	18	18	0
	合　計			8	[00:00:11]	78	78	0

部署 ON、部署別合計 OFF

画面表示

ドロップダウンリストで選択した部署に所属している全ての内線電話機の通話集計(合計)を表示します。
「0 円集計」をチェックした場合、通話料金が 0 円のデータも表示します。

CD	登録している部署番号を表示します。
部署名	登録している部署名を表示します。
内線	内線登録している内線番号を表示します。
内線名称	登録している内線名称を表示します。
発信回数	内線電話で発信した回数を表示します。
通話時間	内線電話機で通話した合計時間を表示します。
通話料金	内線電話機の国内・国際通話料金の合計を表示します。
国内通話	内線電話機の国内通話料金の合計を表示します。
国際通話	内線電話機の国際通話料金の合計を表示します。

※上記画面では、総務部に所属している内線番号「3001」「3002」の「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」までの通話料金が 0 円のデータを含めた集計を表示しています。

ファイル出力

画面表示の「ファイル」ボタンをクリックすると、現在表示中の外線課金集計がファイルに出力されます。
出力先は課金管理システムをインストールしたフォルダーの「Csv」フォルダーになります。
前項の画面表示では、期間「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」、部署コード「0001」を指定しているので、以下のファイル名で出力されます。
「20140701-20140730-postdetails(部署コード 0001)_発信.csv」

CD	部署名	内線	内線名称	発信回数	通話時間	通話料金	国内通話	国際通話
[0001]	[総務部]	[3001]	[使用者1]	5	[00:00:05]	45	45	0
[0001]	[総務部]	[3002]	[使用者2]	1	[00:00:02]	15	15	0
	小　計			6	[00:00:07]	60	60	0
	合　計			6	[00:00:07]	60	60	0

部署 ON、部署別合計 ON

画面表示

部署登録している部署ごとの通話料金の集計(合計)を表示します。

CD	登録している部署番号を表示します。
部署名	登録している部署名を表示します。
発信回数	内線電話で発信した回数を表示します。
通話時間	内線電話機で通話した合計時間を表示します。
通話料金	内線電話機の国内・国際通話料金の合計を表示します。
国内通話	内線電話機の国内通話料金の合計を表示します。
国際通話	内線電話機の国際通話料金の合計を表示します。

※上記画面では、「総務部」「人事部」「営業部」に所属している内線電話機の「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」までの通話料金が 0 円のデータを含めた集計を表示しています。

ファイル出力

画面表示の「ファイル」ボタンをクリックすると、現在表示中の外線課金集計がファイルに出力されます。
出力先は課金管理システムをインストールしたフォルダーの「Csv」フォルダーになります。
前項の画面表示では、期間「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」を指定しているので、以下のファイル名で出力されます。

「20140701-20140730-allpost_発信.csv」

CD	部署名	内線	内線名称	発信回数	通話時間	通話料金	国内通話	国際通話
[0001]	[総務部]			6	[00:00:07]	60	60	0
	合　計			6	[00:00:07]	60	60	0

通話詳細表示

画面表示

前項の画面表示で通話明細を表示したい内線番号の行をクリックすると、対象の内線電話機の通話明細を表示できます。
「印刷」をクリックすると、表示中の内線番号の外線課金集計データを印刷することができます。

部署名	登録している部署名を表示します。
内線名称	登録している内線名称を表示します。
日付	通話した日付を表示します。
相手先	通話した相手先のダイヤルを表示します。
通話時間	内線電話機で通話した合計時間を表示します。
通話料金	内線電話機の国内・国際通話料金の合計を表示します。
国内通話	内線電話機の国内通話料金の合計を表示します。
国際通話	内線電話機の国際通話料金の合計を表示します。

※上記画面では、内線番号「3001」の「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」までの通話明細を表示しています。
※通話詳細表示では表示可能な件数に上限(3 万件)があります。集計データが上限値を超えた場合は、外線課金集計に戻り「期間を狭める」など集計条件を追加し、再度集計を行って下さい。

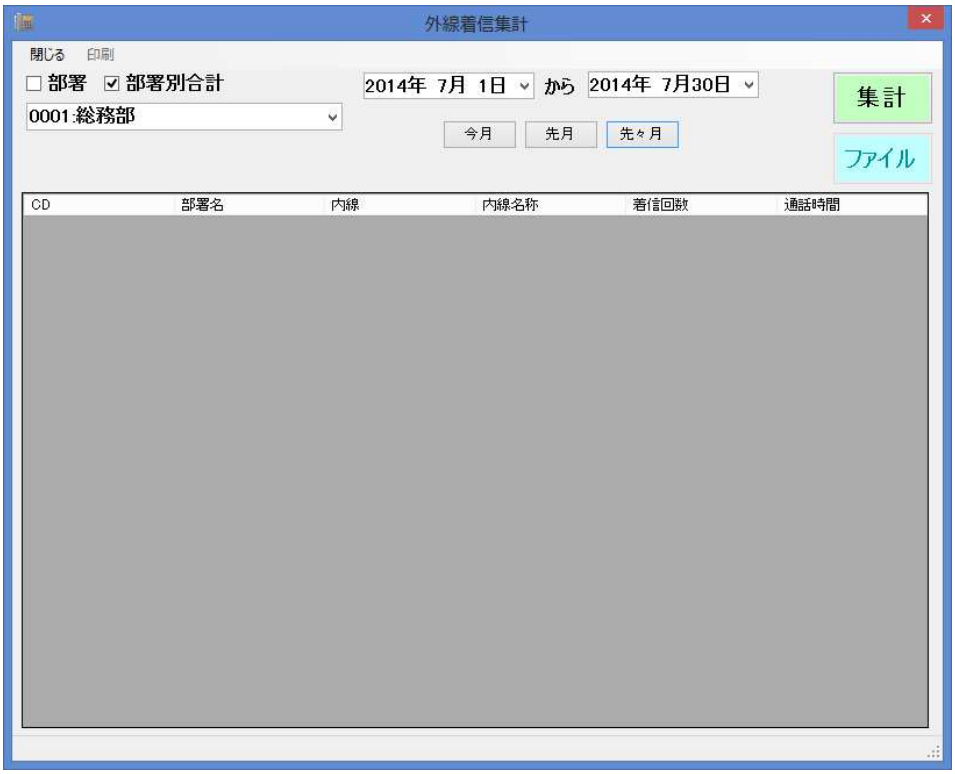
ファイル出力

画面表示の「ファイル」ボタンをクリックすると、現在表示中の通話明細がファイルに出力されます。
出力先は課金管理システムをインストールしたフォルダーの「Csv」フォルダーになります。
前項の画面表示では、期間「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」、内線番号「3001」の通話明細を表示しているので、以下のファイル名で出力されます。
「20140701-20140730-extension(内線番号 3001)_発信.csv」

部署名:総	使用者名:使用者1					
内線	日付	相手先	通話時間	通話料金	国内通話	国際通話
[3001]	[2014/07/01 10:00]	[0311111111]	[00:00:01]	9	9	0
[3001]	[2014/07/02 14:00]	[0322222222]	[00:00:01]	9	9	0
[3001]	[2014/07/03 14:00]	[0333333333]	[00:00:01]	9	9	0
[3001]	[2014/07/03 14:05]	[0344444444]	[00:00:01]	9	9	0
[3001]	[2014/07/04 10:30]	[0355555555]	[00:00:01]	9	9	0
	合　計		[00:00:05]	45	45	0

外線着信集計

外線着信集計表示画面では「集計」ボタンをクリックして着信データを集計することができます。
「部署」、「部署別合計」、「期間」を選択することで絞込集計を行うことができます。
「期間」を指定する場合、「今月」「先月」「先々月」ボタンをクリックすると、「初期設定」で設定した締め日に基づいて自動的に期間を選択することができます。



部署 OFF、部署別合計 OFF

画面表示

内線登録している全ての内線電話機の外線着信集計を、部署ごとに表示します。
「期間」をチェックした場合は、上記集計条件で「期間」へ設定した期間中に該当する通話データから外線着信集計の表示を行います。

CD	部署名	内線	内線名称	着信回数	通話時間
0001	総務部	3001	使用者1	3	00:00:05
0001	総務部	3002	使用者2	0	00:00:00
	小 計			3	00:00:05
0002	人事部	3003	使用者3	1	00:01:00
0002	人事部	3004	使用者4	0	00:00:00
	小 計			1	00:01:00
0003	営業部	3005	使用者5	0	00:00:00
	小 計			0	00:00:00
	合 計			4	00:01:05

CD	登録している部署番号を表示します。
部署名	登録している部署名を表示します。
内線	内線登録している内線番号を表示します。
内線名称	登録している内線名称を表示します。
着信回数	内線電話機に着信した回数を表示します。
通話時間	内線電話機で通話した合計時間を表示します。

※上記画面では、内線登録している全ての内線電話機の「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」までの着信集計を部署ごとに表示しています。

ファイル出力

画面表示の「ファイル」ボタンをクリックすると、現在表示中の外線着信集計がファイルに出力されます。
出力先は課金管理システムをインストールしたフォルダーの「Csv」フォルダーになります。
前項の画面表示では、期間「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」を指定しているので、以下のファイル名で出力されます。

「20140701-20140730-allpostdetails_着信.csv」

CD	部署名	内線	内線名称	通話時間	着信回数
[0001]	[総務部]	[3001]	[使用者1]	3	[00:00:05]
[0001]	[総務部]	[3002]	[使用者2]	0	[00:00:00]
	小　計			3	[00:00:05]
[0002]	[人事部]	[3003]	[使用者3]	1	[00:01:00]
[0002]	[人事部]	[3004]	[使用者4]	0	[00:00:00]
	小　計			1	[00:01:00]
[0003]	[営業部]	[3005]	[使用者5]	0	[00:00:00]
	小　計			0	[00:00:00]
	合　計			4	[00:01:05]

部署 OFF、部署別合計 ON

画面表示

部署登録している部署ごとの外線着信集計を表示します。
「期間」をチェックした場合は、上記集計条件で「期間」へ設定した期間中に該当する通話データから外線着信集計の表示を行います。

CD	登録している部署番号を表示します。
部署名	登録している部署名を表示します。
着信回数	内線電話機に着信した回数を表示します。
通話時間	内線電話機で通話した合計時間を表示します。

※上記画面では、「総務部」「人事部」「営業部」に所属している内線電話機の「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」までの着信集計を表示しています。

ファイル出力

表示画面の「ファイル」ボタンをクリックすると、現在表示中の外線着信集計がファイルに出力されます。
出力先は課金管理システムをインストールしたフォルダーの「Csv」フォルダーになります。
前項の画面表示では、期間「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」の着信集計を表示しているので、以下のファイル名で出力されます。
「20140701-20140730-allpost_着信.csv」

CD	部署名	内線	内線名称	通話時間	着信回数
[0001]	[総務部]			3	[00:00:05]
[0002]	[人事部]			1	[00:01:00]
[0003]	[営業部]			0	[00:00:00]
	合　計			4	[00:01:05]

部署 ON、部署別合計 OFF

画面表示

ドロップダウンリストで選択した部署に所属している全ての内線電話機の外線着信集計を表示します。
「期間」をチェックした場合、上記集計条件で「期間」へ設定した期間中に該当する通話データから外線着信の集計を行います。

CD	登録している部署番号を表示します。
部署名	登録している部署名を表示します。
内線	内線登録している内線番号を表示します。
内線名称	登録している内線名称を表示します。
着信回数	内線電話機に着信した回数を表示します。
通話時間	内線電話機で通話した合計時間を表示します。

※上記画面では、総務部に所属している内線番号「3001」「3002」の「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」までの着信集計を表示しています。

ファイル出力

画面表示の「ファイル」ボタンをクリックすると、現在表示中の外線着信集計がファイルに出力されます。
出力先は課金管理システムをインストールしたフォルダーの「Csv」フォルダーになります。
前項の画面表示では、期間「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」、部署コード「0001」の着信集計を表示しているので、以下のファイル名で出力されます。
「20140701-20140730-postdetails(部署コード 0001)_着信.csv」

CD	部署名	内線	内線名称	通話時間	着信回数
[0001]	[総務部]	[3001]	[使用者1]	3	[00:00:05]
[0001]	[総務部]	[3002]	[使用者2]	0	[00:00:00]
	小　計			3	[00:00:05]
	合　計			3	[00:00:05]

部署 ON、部署別合計 ON

画面表示

ドロップダウンリストで指定した部署の外線着信集計を表示します。
「期間」をチェックした場合は、上記集計条件で「期間」へ設定した期間中に該当する通話データから外線着信集計の表示を行います。

CD	登録している部署番号を表示します。
部署名	登録している部署名を表示します。
着信回数	内線電話機に着信した回数を表示します。
通話時間	内線電話機で通話した合計時間を表示します。

※上記画面では、「総務部」に所属している内線電話機の「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」までの着信集計を表示しています。

ファイル出力

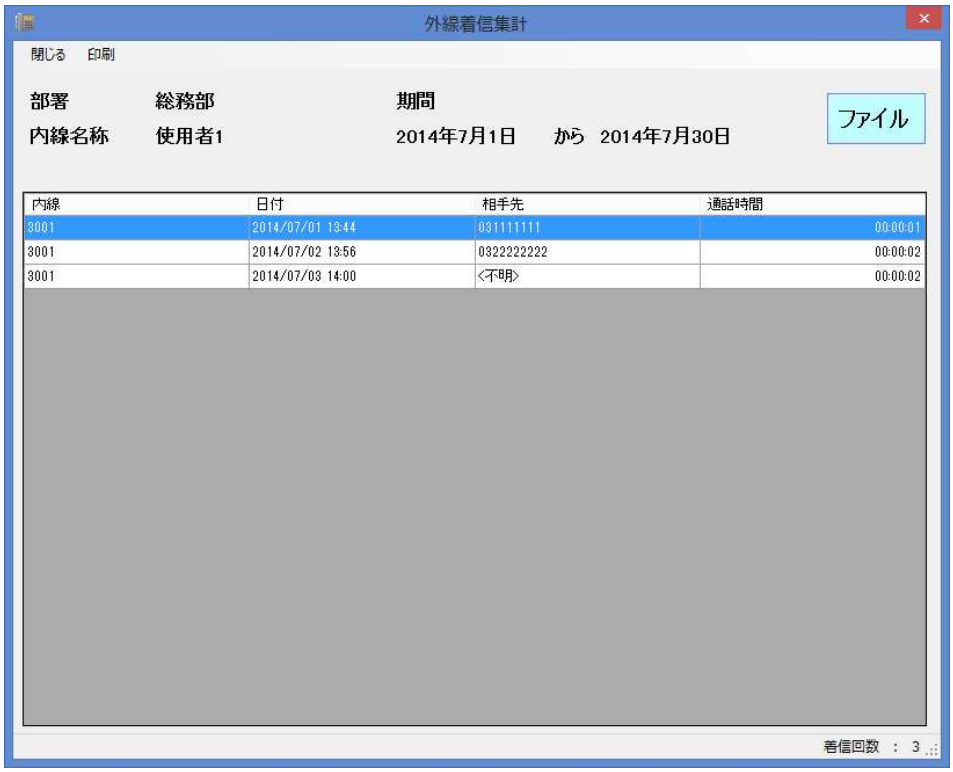
表示画面の「ファイル」ボタンをクリックすると、現在表示中の外線着信集計がファイルに出力されます。
出力先は課金管理システムをインストールしたフォルダーの「Csv」フォルダーになります。
前項の画面表示では、期間「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」の着信集計を表示しているので、以下のファイル名で出力されます。
「20140701-20140730-apallpost(部署コード 0001)_着信.csv」

CD	部署名	内線	内線名称	通話時間	着信回数
[0001]	[総務部]			3	[00:00:05]
	合　計			3	[00:00:05]

通話詳細表示画面

画面表示

前項の画面表示で内線番号の行をクリックすると、対象の内線電話機の通話詳細を表示します。
「印刷」をクリックすると、表示中の着信データを印刷することができます。



内線	クリックした内線番号を表示します。
日付	通話した日付を表示します。
相手先	通話した相手先のダイヤルを表示します。
通話時間	通話時間を表示します。

※上記画面では、内線番号「3001」の「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」までの着信集計を表示しています。

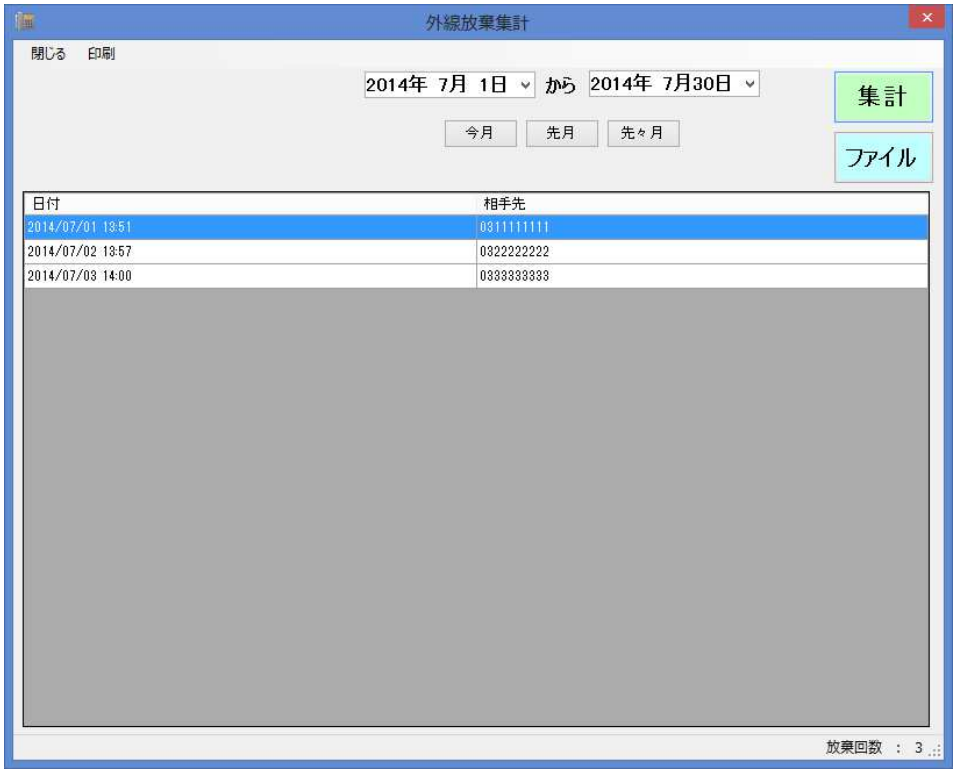
ファイル出力

画面表示の「ファイル」ボタンをクリックすると、現在表示中の通話詳細がファイルに出力されます。
出力先は課金管理システムをインストールしたフォルダーの「Csv」フォルダーになります。
前項の画面表示では、期間「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」、内線番号「3001」の通話明細を表示しているので、以下のファイル名で出力されます。
「20140701-20140730-extension(内線番号 3001)_着信.csv」

部署名:総	使用者名:使用者1		
内線	日付	相手先	通話時間
[3001]	[2014/07/01 13:44]	[031111111]	[00:00:01]
[3001]	[2014/07/02 13:56]	[0322222222]	[00:00:02]
[3001]	[2014/07/03 14:00]	[<不明>]	[00:00:02]

外線放棄集計

外線放棄集計表示画面では「集計」ボタンをクリックして放棄データを集計することができます。「今月」「先月」「先々月」ボタンをクリックすると、「初期設定」で設定した締め日に基づいて自動的に期間を選択することができます。



日付	放棄された日付を表示します。
相手先	放棄された相手先のダイヤルを表示します。

※上記画面では、「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」までの放棄集計を表示しています。

ファイル出力

画面表示の「ファイル」ボタンをクリックすると、現在表示中の通話詳細がファイルに出力されます。
出力先は課金管理システムをインストールしたフォルダーの「Csv」フォルダーになります。
前項の画面表示では、期間「2014 年 07 月 01 日～2014 年 07 月 30 日」、内線番号「3001」の通話明細を表示しているので、以下のファイル名で出力されます。
「20140701-20140730_放棄.csv」

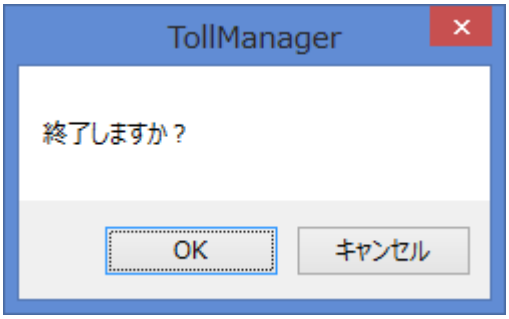
日付	相手先
[2014/07/01 13:51]	[0311111111]
[2014/07/02 13:57]	[0322222222]
[2014/07/03 14:00]	[0333333333]

部署登録なし・不明表示

各集計表示で、「部署登録なし」、「不明」の表示がされる場合があります。
「部署登録なし」は内線登録時に、部署を指定しなかった、指定していた部署を削除した場合に表示されます。
「不明」は、内線登録されていない内線から発信、着信通話を行った場合や、発番号が通知されていない着信通話、着信放棄された場合に表示されます。

課金管理システムの終了

メニュー画面右上の「×」をクリックすると課金管理システムを終了します。課金管理システムを終了すると交換機からの通話データを受信できなくなります。運用中は課金管理システムを常に起動したままにして下さい。



その他

通話料金

課金管理システムで使用される通話料金は、交換機から出力されるデータを基に計算を行っています。
通話料金、に関しますご質問は、販売店、またはメーカへご連絡をお願いいたします。

交換機に関する質問

交換機の設定、出力内容についてのご質問は一切お答えすることはできません。

メンテナンス

何らかの理由によりパソコンが停止した場合は交換機からのデータを受信できなくなります。メニュー画面下部のステータスバーに表示されている日時が正しく更新されているかを定期的に確認して下さい。
また、交換機から受信したデータはステータスバーに表示されます。日時と合わせて受信データが表示されているかを定期的に確認して下さい。
正常に動作していない場合は課金管理システムを再起動して下さい。課金管理システムを再起動しても症状が直らない場合にはパソコンの再起動を行って下さい。パソコンを再起動しても直らない場合はオペレーティングシステムまたはパソコン自体に異常が起きている可能性があります。オペレーティングシステムの製造元またはパソコンの製造元にお問い合わせ下さい。

接続エラー

何らかの理由で通信が遮断された時は、メニュー画面左下へ「接続中」、「オフライン」と表示されます。メッセージが表示された場合は、断線・ケーブルの抜け落ちなどをチェックして下さい。確認後、メッセージが消えるまで待ち、通話データを受信しているかをご確認下さい。

自動再起動

この項目は「システム設定」の「自動再起動」を「する」に設定した場合にのみ動作します。
何らかの理由で交換機から規則的に送信される日付データを 25 時間(90000 秒)以上受信しなかった場合、課金管理システムは自動的にソフトウェアを再起動します。
メニュー画面の右下に再起動までのカウントダウン秒数が表示されます。
課金管理システム起動中に日付データを受信していない間は数秒間隔で秒数を減算していきます。日付データを受信した場合は、再び 25 時間(90000 秒)から減算を開始しますが、日付データを 25 時間以上受信できなかった場合は、自動的にソフトウェアを再起動します。運用時には秒数の減算が行われているか定期的に確認するようにして下さい。
秒数の減算が行われていない場合は課金管理システムを再起動して下さい。課金管理システムを再起動しても症状が直らない場合はパソコンを再起動して下さい。パソコンを再起動しても直らない場合はオペレーティングシステムまたはパソコン自体に異常が起きている可能性がありますので、オペレーティングシステムの製造元またはパソコンの製造元にお問い合わせ下さい。

※日付データは、日付変更時または通話明細情報のデータを 30 件受信するごとに交換機から送信されます。

バックアップ

交換機から受信したデータは課金管理システムをインストールしたフォルダーの「Chg」というフォルダーに保存されます。データ保護のため、定期的に上記フォルダーのコピーを別フォルダー、又は別媒体へ保存することをお勧めします。また、ハードディスク容量の有効利用のため、定期的に不要なデータの削除を行うことをお勧めします。

※課金データは「Cyyyymm.csv(yyyy は西暦年、mm は月)」のファイル名で保存されます。
※着信データは「Iyyyymm.csv(yyyy は西暦年、mm は月)」のファイル名で保存されます。
※放棄データは「Ayyyymm.csv(yyyy は西暦年、mm は月)」のファイル名で保存されます。
※受信データ 1 万件で約 600KB 程度のファイルサイズになります。

使用条件

本ソフトウェアはソフトウェア使用許諾契約書に加え、以下の使用条件を定めます。

- 受信データ・集計用データ

  ・受信データ・集計用データは、編集著作物又はデータベースの著作物として著作権法により保護されています。

  ・受信データ・集計用データの一部又は全部を、マニュアルで定める以外の方法により複製、転載、翻案、翻訳、送信並びに使用することはできません。

テクノワープ、 Technowarp、 テクノワープロゴは株式会社テクノワープの商標です。
課金管理システムの著作権は株式会社テクノワープが有しています。
このプログラムの一部または全部を株式会社テクノワープに無断で複製することはできません。
© 2014-2023 Technowarp Co.,Ltd.

課金管理システム　オフィス版　ver6.7　取扱説明書

著作者-株式会社テクノワープ
発行者-株式会社テクノワープ

発行年月 2023 年 12 月 第 1.1 版